

暮らし、定住、未来創造



新庄市役所 電話22-2111
ファクス 22-0989

新庄市ホームページ 新庄市 検索

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

広報 しんじょう06

2013 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.666



Special Edition

特集

エコロジーガーデンに行こう！



kitokito
MARCHÉ

手をかけ育てられた野菜、こだわって作られた食べ物、素敵な雑貨や小物が揃う市場
5/19 sun, 6/16 sun, 7/21 sun, 8/18 sun, 9/15 sun, 10/20 sun, 11/17 sun

※お申し込みは、<http://www.kitokito-marche.jp> 会場：新庄市エコロジーガーデン 協賛：新庄市役所・新庄市農林水産課・新庄市観光協会・新庄市商工会
主催：「アソビ・アソビ」 共催：新庄市エコロジーガーデン・新庄市役所・新庄市農林水産課・新庄市観光協会・新庄市商工会



kitokitoMARCHE (キトキトマルシェ) はじまりました!

5月19日(日)に、新庄市エコロジーガーデンで開催された、今年度第1回目の「キトキトマルシェ」。農産物や雑貨など、手づくりのものを持ち寄って販売する市場(マルシェ)です。「キトキト」とは、蚕が葉の上をゆっくり歩いている様子を表現した言葉とのこと。かつて蚕の研究施設だったこの場所は、その雰囲気を保ちながらも、人々が触れ合い、そして憩うことができる場に変わりつつあります。



広報 しんじょう06 2013 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.666

目次◎CONTENTS

特集◎エコロジーガーデンに行こう!

第3日曜はキトキトマルシェの日	4
平成25年度区長紹介	6
新庄市の歴史「戊辰戦争I」	8
まずはカラダ、からだ。	10
新庄市にお住まいの外国人の皆さんへ	12
いきいき仕事人!・しんじょうの農業奮闘中!	13
まちとび	14
子育て+教育チャンネル	16
市民活Do!／今月の本	17
お知らせ	18
佐吉爺に聞く 新庄の言い伝え	20

4 月末現在の新庄人 38377 (38,635人)

女 20,202人 (20,320人)
男 18,175人 (18,315人)



出生 29人 (15人)
死亡 41人 (44人)
転入 318人 (263人)
転出 240人 (239人)

世帯数 13,735世帯 (13,694世帯)

※住民基本台帳法の改正で外国人を含む人口集計になりました。()は1年前の日本人+外国人の数です。

市長コラム

新庄市長 山尾順紀



東北市長会総会

5月17日(金)、仙台市で開催された第162回東北市長会総会に参加しました。総会では、各県の市長会で取り上げられた案件を審議します。その結果に応じ、全国市長会に上程し、国との協議という流れになります。すぐ実現できなかった案件も、予算や情勢に合わせて、制度が実現することもあります。例えば、現在市町村から直接病院に支払われる「出産費」ですが、以前は支援制度はあっても、一旦自分で立て替えなければならませんでした。これを立て替えなくて良くなるよう粘り強く国に提案した結果、それが実現しています。

また、特に重要な案件は、採決を経て、特別決議案として直接国に要望提案されます。今回は、東日本大震災の復興に関する案件が多数を占めました。いまだ多くの住民が不便な生活を余儀なくされている自治体にとって、早期復興は何よりも切実な願いだと思います。人や資材の不足、賃金高という足かせがあってもなかなか進まない状況に、東北市長会としても全会一致で特別決議案として採択しました。





特集

エコロジーガーデン に行こう!

今年3月に国の有形文化財として登録された旧農林省蚕糸試験場新庄支場、
現在の新庄市エコロジーガーデンは、平成14年に「原蚕の杜」として一般開放され、
利用計画に基づきながらその活用が進められてきました。

今年度より第三期利用計画に沿って事業が展開されています。今回の計画は、
これまでの計画で進められてきた農業振興や環境保全といった基本的な考え方に加え、
新たに、「観光交流の拡大」の視点も組み込まれました。

交流の拡大のためには、多くの市民参加も必要不可欠です。
昨年から実施されている手づくり市「キトキトマルシェ」は、その中心的な役割を果たす
取り組みとして、大いに期待されています。

kitokito
MARCHE



■キトキトマルシェとは？

新庄市エコロジーガーデンの活用を「交流」の側面から考える市民と関係団体による組織、「交流拡大プロジェクト実行委員会」が昨年度から本格実施している催しです。こだわって育てた農産物や手づくり雑貨、飲食物などを持ち寄って販売する「マルシェ（市場）」で、回を重ねるごとに賑わいを増しています。

レトロな建物と緑豊かなゆったりとした雰囲気のエコロジーガーデンにテントが並び、解放感にあふれています。また、販売する人と購入する人とのふれ合いや絆づくりの場であることを強く意識した運営を行っていることも魅力のひとつとなっています。

運営する側と出展者に、この催しの魅力などについて語っていただきました。

エコロジーガーデンに行こう！

第3日曜は

キトキトマルシェの日



キトキトマルシェ
運営側から見た

この場所との付き合いも四十六年になります。子どもたちから変わらない空気、人々をやさしく迎えてくれます。

もっと多くの市民に、この場所を知ってもらい、空気を感じてもらおうと、数年前から若者たちと行政による活動（原蚕の杜フェスタやキトキトマルシェなど）を始めました。回数を重ねるたびに来場者が増え、ありがたくなっています。

今回の利用計画では、多方面で具体的な目標ができました。私はいろいろな世代の方々と行政を結びつける役目ができるかと考えています。皆が可能性や未来、夢を感じ、実現できるような場所にすべく、頑張るつもりです。

何かやってみたい人、ぜひ声をかけてください！

雪国ならではの生活の知恵を生み出して豊かな暮らしをしてきたこの地域でも、人や地域の「つながり」が薄れてきていると思います。

また、この地域にあるおいしい食べ物、あたたかい工芸品、そして素敵な人々や文化に、多くの人がもう一度目を向けてほしい、とも感じています。昭和初期に建てられ、何十年も変わらず僕たちを見守ってきたこの場所の建物もその一つ。そんな素晴らしい場所、失われつつある「つながり」を再生し、この地での生活を楽しめるようになることを目指しています。

「キトキト」とは蚕が葉の上をゆっくり進む様子を表しています。将来、この地域の良さをしっかり理解した子どもたちが、変わらず続くマルシェでノンビリ過ごす。そんな風景を夢見ています。



吉野 敏充さん
(鳥越／アグリウォーカーズ)



樋口 修さん
(赤坂／市エコロジーガーデン
交流拡大プロジェクト実行委員長)



■キトキトマルシェの可能性

人気が高まりつつあるキトキトマルシェですが、第三期新庄市エコロジーガーデン利用計画では、これまで同様「地域農業の振興」と「歴史文化資源と景観の保全」も大きな目標としています。キトキトマルシェは交流拡大を主とした催しですが、農産物や加工品の販売を通して、農業振興や六次産業化の推進に結びつくものと考えています。エコロジーガーデンの活用にあたっては、こうした複合的な要素、事業同士の結びつきや相乗効果も十分意識しながら事業を展開して行きたいと考えています。

さまざまな分野へ波及効果が期待できるキトキトマルシェ。市では、今後もこの催しの継続と拡大を支援していくことにしています。

◎商工観光課クールジャパン新庄推進室
☎内線249

キトキトマルシェ開催予定

〇とき 11月までの毎月第3日曜日 午前10時～午後3時

〇ところ 新庄市エコロジーガーデン

主催：アグリウォーカーズ

共催：新庄市エコロジーガーデン交流拡大プロジェクト

実行委員会(事務局 商工観光課)

出展者
随時
募集中!!



売る人から見た
キトキトマルシェ

笹 裕子さん

(円満寺町／菓子・雑貨)



仙台でこうした催しに参加し、新庄にもあれば...と思っていたところ、この企画を聞き参加するようになりました。売る人と買う人、互いに話をしながら売るスタイルがいいですね。お客さんの声を商品づくりの参考にしています。

新庄に来て八年になりますが、この催しに参加するまでこの場所は良く知りませんでした。こうしたレトロな雰囲気を生かして新しいことを始める取り組みが素晴らしいと思います。

今後は、あまり大きくなり過ぎず、気軽に参加できることを大事にしながら、「継続すること」が大切だと思います。歩きながら食べたり、買ったりするのが楽しいという声を良く聞くんですよ。

初回からずっと出店しています。農業をはじめて間もないころ、この企画を聞いて面白かったのがきっかけです。ハーブ栽培をしています。植物全般に興味があり、今ではイタリア野菜なども育てるようになりました。

この催しは、この地域では見られないスタイルで、会場も良く、とても気に入っています。地元の人々の出店が増えるとうれしいです。新たに何かしようとして組んでいる若い人などはぜひ参加してほしいですね。人と人をつなぐ場でもありますし、生かしてほしいと思います。



丹 裕也さん

(泉田／ハーブなど)



5月10日、市民プラザで平成25年度区長総会が開催され、今年度新たに区長となった34人に委嘱状が手渡されました。また、5年以上区長を務めて退職した、上仲町の田澤義人さん(6年間)と、御堀端東の近岡昭次さん(5年間)に、区長協議会から感謝状が贈呈されました。今年度も、211人の皆さんに、区長として市民と市政の橋渡し役となっていただきます。各地区の区長は次の方々です。

平成25年度 区長紹介

北部地区									
太田	五十嵐賢一	中山町	佐藤 護	下堀端南組	森 正廣	春日町	稲川 辰也	東部地区	
荒小屋	笹原彌一郎	吉川町	富樫 孝雄	御堀端東	金 利寛	曙町	渡部 幸子	上北本町	高橋 廣道
高壇	長沼 金一	鍛冶町	富田 彰夫	御堀端西	齋藤 和夫	住吉町	武田 清夫	下北本町	伊東 洋一
北新町	武田 一明	茶屋町	黒坂 弘	御堀端南	井上 信夫	吉袋	齋藤 彰	横町	本澤 昌紀
北新町団地	矢口 良信	上茶屋町	渡部 孝徳	教育センター前	柿崎 豊	東本町	今田 雄三		
中川原	山科 英治	中道町	須藤 四郎	宮内一	鈴木 茂	東町	樋渡 勝彦		
野中	今田 雄一	明倫通り	加藤征太郎	宮内二	沼澤 清一	東天町	高橋 浩		
谷地小屋	高橋 英雄	小松室団地	柿崎 一雄	宮内三	阿部 久男	柳町	西塚ツエ子		
上西山	信夫 治男	下西山	高橋 仁	千門町1区	長沼 敏	上北本町	高橋 廣道		
滝ノ倉	小笠原 廣	あたご町	早坂 俊憲	千門町2区	柴崎 善次	下北本町	伊東 洋一		
冷水沢	小笠原正義	新田	阿部 勲	千門町3区	荒木 茂				
泉ヶ丘	津藤 義克	飛田	佐藤 久義	宮内新町	川田 宣彦				
西町	早坂 東	上野	笹 栄一	上仲町	須田 光一				
円満寺町	菅原 秀	蛇塚	伊藤 恵	上南本町	井上 和郎				
木柴町	佐藤 栄一	庚申	笹 定夫	南町	調整 中				
小月野	笹原 隆次	川原町	小野 春雄	本町	石川 泰助				
月岡	武田 良三	川西1区	石山 利視	馬喰町	加藤 幸男				
梅ヶ崎	阿部喜代美	川西2区	佐藤 靖	清水川町	皆川 由美				
一本柳	蒲倉 洋	川西3区	田口 五郎	山片町	大竹 眞				
中山	小林 清美	川西4区	高山 昌三	落合町	小川 秀夫				
小泉	三原 完治	川西5区	鈴木 廣美	栄町	柳谷 富男				
上神明町	白谷 勝義	川西6区	高橋 忠男	御長柄町	小林 貞雄				
下神明町	阿部 一郎	松町一区	長澤 隆	上名古屋敷	小屋 忠良				
桜馬場	竹田 眞一	松町二区	押切 守	東下名古屋敷	伊藤 彰一				
水上町	伊藤 達也	土手の内	皆川 明	西下名古屋敷	小関 俊也				
三本橋	野崎 晴美	上堀端	白倉 祐一	南紙漉町	矢口 忠				
石川町	今田 正男	大正町	高橋 欣也	北紙漉町	佐藤 篤				
上万場町	柴田 忠志	仲町	伊藤 等	上沖の町	安達 久和				
下万場町	荒川 力	下仲町	星川 清昭	下沖の町	菅藤 満昭				
常葉町一区	伊藤 良一	岡崎町	森 徳康	若葉町中央	小川 明男				
常葉町二区	長倉 康爾	泉町	中鉢 金弥	若葉町東	齋藤 高				
常葉町三区	渡辺 庄二	下堀端北組	星川とも子	駅構内	池山 僚一				

市民と市政の橋渡

区長とは？

区長は、市の非常勤特別職として、地区内の世帯数の把握や月二回の広報物の配布・回覧などを通して、市の情報を地区住民にお知らせしています。また、七月から各地区で開催される「区長と市長のまちづくり会議」への参加や、地域住民と市長

が直接意見交換などを行う「市長と市民のまちづくりミーティング」を開催するなど、地域の課題や市政への意見をまとめて市との調整を図る役割を担っています。

全国的に、地域住民同士のつながりが希薄になったといわれる昨今ですが、東日本大震災の経験を経て、その重要さが

改めて浮き彫りになりました。地域内の絆を深めるためにも、区長は欠かすことができない存在です。区長を中心に、住民

皆が地域の課題解決などに取り組み、ことができるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

◎総合政策課地域支援室 ☎内線217

稲丹地区

金沢六	芦野 紀一	休場	伊藤 徹
金沢七	林 泰夫	市野々	伊藤 貞雄
幸町	調整 中	松枝	早坂 正雄
末広町一区	沓澤 卓男	松本1区	佐藤 太朗
末広町二区	奥山 一子	松本2区	伊藤 定雄
末広町三区	石山 宣助	松本3区	大場 光一
南末広町	本堂 親愛	新松本町	矢口 重一
日の出町	須貝 幸春	仁間	武田 進
三吉町	今田 昌弘	福田	長澤貢治郎
三吉新町1区	大又 由美	野際町	阿部 裕子
三吉新町2区	佐藤 勝彦	本宮1区	早坂 一雄
東山町	下山 准一	本宮2区	岩井 利夫

萩野地区

鳥越1区	今野 静男	大谷地	浅野目一夫
鳥越2区	阿部 茂夫	清水	二戸 範雄
鳥越3区	大沼 真也	芦沢	二戸 久
鳥越4区	伊藤 誠之	角沢	高山 和家
鳥越5区	細谷 誠二	二枚橋	島腹 寿弥
鳥越6区	松田 幸徳	仁田山一	星川 栄一
鳥越8区	後藤美起男	仁田山二	伊藤 作藏
駒場	池田文美世	萩野一	廣野 正巳
二ツ屋	大内 和也	萩野二	加藤 吉次
拓生	松田 明	萩野三	奥山 廣道
柏木山	齊藤 健一		

八向地区

本合海一	佐藤 寛
本合海二	佐藤今朝雄
本合海三	早坂 秀雄
本合海四	青柳 茂
本合海五	八向 尚
本合海六	元木 秀也
本合海七	加賀 政雄
本合海八	監物 光栄
畑	松田 幸治
宮野	高山 精剛
福宮	芳賀 祐悦
長坂	佐藤 茂安
升形上	須田 吉久
升形下	小野 利彦
升形上二	加藤 弘
升形下二	矢口 裕二
升形三	奥山 繁
升形四	益賀多 恵
升形五	奥山 歳美
前波	須藤 文男

新庄市の歴史・戊辰戦争I

そのとき、 藩主戸沢正実^{まさざね}は

巷では、会津藩、新島八重を主人公としたドラマが好評を博しているが、会津戦争のように激烈ではないにしても、当新庄藩も戊辰戦争の渦の中に飲み込まれ甚大な被害を被ったという歴史的事実がある。仙台伊達、庄内酒井、米沢上杉、秋田佐竹と大藩に囲まれた当藩は、必死に生き延びようと対策を取り、最終的には、勝ち組になるが、そのために払った犠牲も大きく、その後の新庄の発展にも影響を及ぼすことになるが、「新庄藩戊辰戦史」(常葉金太郎著)や「新庄市史第四巻」などを参考にして、今月と来月号で、そのいきさつを紹介していく。

● 戊辰戦争とは

慶応四年(一八六八)一月に起きた鳥羽・伏見の戦いから明治二年(一八六九)五月の函館戦争までの王政復古を経て、明治政府を樹立した新政府軍と旧幕府勢力および奥羽越列藩同盟が戦った内戦をいう。慶応四年の干支が戊辰の年に当たるので、この名称が付けられた。江戸城無血開城後、新政府軍の標的は、会津と庄内に向けられ、おのずと新庄藩は、戦争に巻き込まれていく。

● 新庄藩の被害

新庄城は、武器櫓・大納戸櫓・天満宮を除いてほとんど焼け落ち、侍屋敷や城下の町人町もほとんど焼き尽くされた。その他、激戦地となった仁間・福田・松本・飛田・古口・及位なども壊滅的な打撃を受けた。

この戦争での戦死者は、政府に届けられた記録では、五十二名となっているが、身分の低い者などに入っておらず、戦争に巻き込まれて命を奪われた数は、これをはるかに超えていることは疑いないと「新庄市史」で述べられている。

● 時の藩主 戸沢正実

戸沢正実の父は、三十歳の若さで早逝した正令で国学者、母は、島津家から興入(こういり)れた貢子(こうし)〔桃令院〕、家督を継いだ時は十一歳だったが、戊辰戦争時は、三十六歳で、父母の影響

響を受け
て考え方は
新政府軍寄り
だったと思われる。

正実は、慶応四年三月二十一日に

江戸から新庄に帰る。続いて夫人や桃令院も帰国するが、そこから急速に戦乱に巻き込まれることになり、そのありさまを時系列で追ってみる。

- ◎その一 慶応四年四月二十六日
奥羽鎮撫総督の派遣
 - ◎その二 慶応四年五月十五日
清川口の合戦
 - ◎その三 慶応四年五月二十五日
勢いづく庄内勢
 - ◎その四 慶応四年六月一日
奥羽超列藩同盟成立
 - ◎その五 慶応四年六月十九日
沢副総督の逃避
- ※詳しくは左頁参照。日付は旧暦を現在の日付に直したものです。

小藩である新庄藩のドタバタ振りはいかほどのものだったか。

奥羽越列藩同盟の一員を装ったり、沢副総督の秋田への退去を手伝い「しばらくは同盟の一員として振る舞え。そのうち官軍側も計略を巡らすから承知しておけ。」といわれたりで、この曖昧な態度が新政府からも同盟からも疑われる原因となった。



第11代新庄藩主
戸沢正実公

その五

慶応4年6月19日

新庄藩の奥羽越列藩同盟への参加をうけ、沢副総督は、新庄を捨て秋田へ逃れることになる。

その四

慶応4年6月1日

白石会議を経て、東北25藩、越後6藩による奥羽越列藩同盟が成立して、新庄藩も加わることになる。これは、反新政府同盟であり、新庄にいる沢副総督に敵対する行為であった。後に、この加盟は本意ではなく、小藩ゆえに仕方なく加盟したものだと弁明している。

その三

慶応4年5月25日

清川口の合戦に勝利し、勢いづいた庄内勢は、迂回して六十里越[※]を経て、村山に侵攻して天童城が焼かれるということが起きるが、新庄までは至らず庄内勢の引き上げにより一旦落ち着く。

※六十里越：鶴岡から湯殿山南側を通り山形へと続く街道。

その二

慶応4年5月15日

清川口合戦

沢副総督一行が新庄入りをし、翌朝には、庄内領に近い腹巻岩に陣を構え、清川口合戦が始まった。

450人ほどの薩長兵が、銃を撃ちながら立谷沢川を超えて清川村に侵攻した。庄内勢も警戒はしていたが、あまりに突然の襲撃に、退いて御殿林で防御するのみだった。激しい銃撃戦だったようで、防御地となった御殿林のすべて杉に弾丸が食い込んでいたといわれている。しかし、正午ごろに傾勢は逆転して薩長軍は腹巻岩の陣を捨てて撤退した。新庄藩は、全面的には参加しなかったが、装備も旧式、銃の撃ち方も、戦い方も知らないことを薩長の隊長から笑われたという。

その一

慶応4年4月26日

新政府は、奥羽諸藩鎮圧のために、奥羽鎮撫総督に左大臣九条通孝を、副総督に公家の沢為量^{みちたか}を任命して仙台に派遣した。そこで、新庄藩は、総督から庄内征討を命令される。(5月3日付)

- 揺れる藩論
- 新庄藩の裏切り
- 新庄城落城戦
- 藩主の秋田落ち
- 庄内藩の新庄占領
- 秋田戦争
- 庄内藩降伏
- その後の新庄

まずは

からだ、からだ。

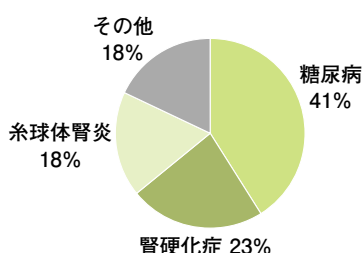
健康で実りある生活を実現するためには、自分のからだの事を知り、生活習慣を改善していく事が重要です。そのためにも検診や予防教室などを利用して、からだの状態をチェックしていきましょう。健康づくりで、目指せ健「幸」生活!!

「腎臓病」「糖尿病」予防教室

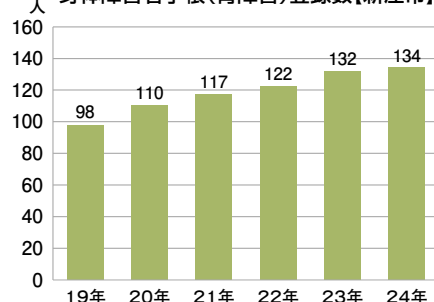
糖尿病など、腎臓の病気が原因で人工透析を受けられる方が年々増加しています。腎臓の病気は自覚症状が出にくいので、重症化予防には、定期的な健康診断と、何より日頃の生活習慣の改善が重要なポイントになります。

腎臓病のことを学び、食生活などを見直しましょう。

透析に移行した国保被保険者の
原因疾患別患者割合【新庄市】



身体障害者手帳(腎障害)登録数【新庄市】



正しく知ろう

糖尿病と生活習慣

- とき 6月21日(金)
午後1時～2時30分
- ところ 市民プラザ
- 講師 こくの医院
院長 穀野真一郎先生
- 申し込み 6月17日(月)まで

腎臓を守るために

慢性腎臓病(CKD)の知識

- とき 7月19日(金)
午後1時30分～3時
- ところ 市民プラザ
- 講師 山科内科医院
院長 山科昭雄先生
- 申し込み 7月8日(月)まで

健康課健康推進室へ。☎内線516

今年度の腎臓病・糖尿病教室の予定

- とき
【腎臓病教室】①8月7日(水) ②12月4日(水)
【糖尿病教室】①7月10日(水)
②11月13日(水)
いずれも午前9時30分～11時
- ところ 市保健センター
- 内容 ・食生活の注意点
・慢性腎臓病検査結果の見方(腎臓病教室)
・糖尿病の基礎知識(糖尿病教室)など

がん検診無料クーポン券配布します

昭和56年以降、常に日本人の死亡原因の第1位となっている「がん」。がんが原因で年間30万人を超える人が亡くなっています。早期発見と早期治療が大切ですが、がん検診の受診率は全国的に低く、当市でも、平成21年度から一定の年齢の人に『がん検診無料クーポン』を配布していますが、受診率はまだまだ低い状況です。

「早期発見・早期治療」には、検診受診が不可欠です。特に、今年度クーポン券が配布される年齢の人(下を参照してください)は、積極的な受診をお願いします。

対象年齢 ※年齢は前年度の到達年齢です。

●子宮頸がん検診

20歳	平成4年4月2日～平成5年4月1日生
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生



■実施期間 7月1日～平成26年2月28日

■検診機関 市と契約している検診機関・医療機関

※詳しくは、クーポン券とあわせて送付される案内をご覧ください。

●大腸がん・乳がん検診・肝炎ウイルス検査

40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生
45歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生
50歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生
55歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生
60歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生
65歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生

※65歳の方については肝炎ウイルス検査のみ

メタボ予防教室

メタボ(メタボリックシンドローム/代謝症候群)は、内臓脂肪型肥満に、高血糖・高血圧・脂質異常症のうち2つ以上を合併した状態のことで、高血糖や高血圧となるリスクを高める要因とされています。さらにこれらが重複して発生すると、相乗的に動脈硬化性疾患の発生頻度が高まるといわれていることから、早期発見を促す動きが進んでいます。

メタボが気になる人、健康づくりに興味がある人などを対象にした予防教室を行っていますので、どうぞご参加ください。

メタボ予防の第一歩は生活習慣の改善ですが、それぞれの生活を一緒に振り返りながら、健康的なリズムを取り戻しましょう。



今年度のメタボ予防教室の予定

■日程 ①9月11日(水) ②平成26年2月5日(水)

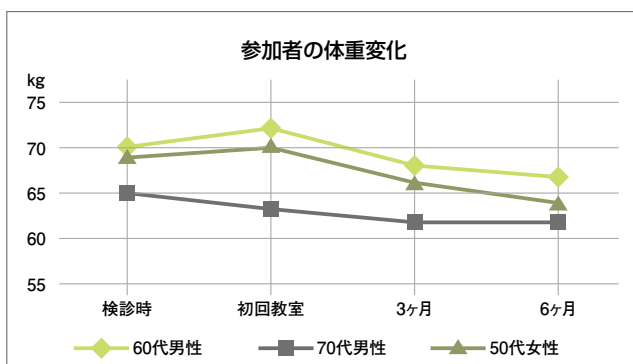
■時間 午前9時30分～11時

■場所 市保健センター

■内容 ★メタボリックシンドロームについて知ろう

★自分の健康状態を健診結果でチェック

★食事と運動から自分に合った目標を見つけよう



※教室参加者に協力いただき、追跡・調査した結果の一部です。

お問い合わせや各種教室の申し込みは健康課健康推進室へ。☎内線516
また、メタボや糖尿病などの出前講座も受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

新庄市にお住まいの外国人の皆さんへ

7月8日(月)から外国人住民の方についても「住基ネット」「住基カード」の運用が始まります。

TO ALL FOREIGN NATIONALS RESIDING IN SHINJO



For foreign residents, the “Basic Resident Registration Network System” and the “Basic Resident Registration Card” will commence operation.

○何をすれば良いの？

特に何かをしなければならないということはありません。現在住民登録している住所に、本人宛に「住民票コード」が記載された書類が届きます。これをなくさないように大切に保管しておいてください。

○どんなことができるの？

住民基本台帳カードが作れるようになります。新庄市では、住民基本台帳カードに電子証明書を登録することでご自宅のパソコンを使って確定申告をすることができるようになります。

○住民基本台帳カードや電子証明書はどこで手続きするの？

市役所の市民課で手続きできます。

◎詳しい内容は、総務省のウェブサイトをご覧ください。

各言語による説明ページがあります。

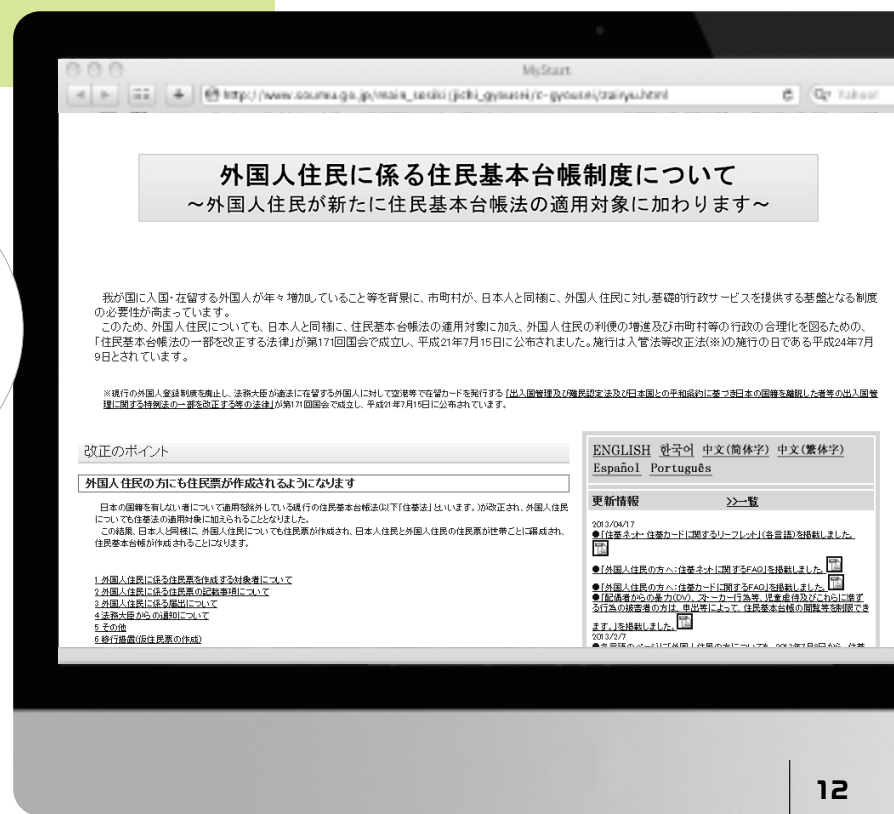
また、電話によるお問い合わせは「総務省コールセンター」までどうぞ。

☎0570-066-630
(平日8:30~17:30)

外国人 住基

検索

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html



いきいき仕事人!

(株)森環境技術研究所

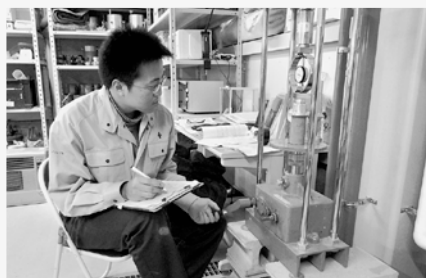
森 勇人さん
(小田島町)



平成12年に大学へ進学後、企業経営に関心を持ち、経営工学(プロジェクトマネジメント)を専攻。大学発ベンチャー起業公募に応募するなど、経営に関する研究を行ってきました。卒業後に地元新庄へ戻りこの会社に就職。現在は新技術開発業務と広報業務を担当しています。

当社は、東北大学との産学連携により、泥土リサイクル技術「ボンテラン工法」(フランス語で「良い土」という意味)を開発し、全国の建設現場でご採用いただいております。一昨年の東日本大震災の被災地では、この工法で施工した河川堤防などが被災せず、国土交通省より「東日本大震災で効果を発揮した技術」の一つに選定され、テレビや専門誌の取材など、各方面から大きな反響がありました。

建設業界での新技術開発は大手ゼネコンがその中心ですが、私の目標はそれらの大手企業に負けないアイデアと技術力で、より社会に貢献できる新たな環境技術を開発することです。



○ Company File No. ③

○ 株式会社森環境技術研究所

○ 平成12年設立。東北大学との産学連携で開発した泥土リサイクル技術
○ 「ボンテラン工法」は、建設現場で発生した泥土に古紙と固化材を混合し、その場で盛土材として再利用する画期的な新技術で、平成20年に内閣府主催の産学官連携功労者表彰において国土交通大臣賞を受賞。各方面より高い評価を得ている。従業員7名



🚲 しんじょうの農業奮闘中!

さくらんぼ

山形を代表する農産物のひとつであるさくらんぼ。「赤い宝石」と称されるほど輝かしく、みずみずしい真っ赤な果実は、初夏の楽しみです。山形県はさくらんぼの栽培に適した、霜害・台風被害の比較的に少ない気候で、日本で生産されるさくらんぼの約7割を生産しています。新庄のさくらんぼは厳しい冬を乗り越えるため樹が強く、また、昼夜の寒暖差が大きいため果実に甘みが凝縮されるので、味が濃いのが特徴です。6月末から7月上旬にかけて出荷が始まります。新庄産のさくらんぼは市内の学校給食にも提供され、子どもたちにも喜ばれています。



私が作っています!

専門学校卒業後から、実家に戻り家業を継いでいます。

さくらんぼの品種は、佐藤錦が代表的ですが、他にも色々な種類があり、それぞれに味や色の違いなどがあります。家では佐藤錦のほか、5種類ほど栽培しています。

さくらんぼの場合、苗を植えてから収穫できるようになるまで5〜10年かかることや、少しでもハウスをかけるタイミングを間違えると、鳥害ですべて駄目になってしまうことなど、栽培には非常に神経を使います。その分、収穫の喜びもひとしおです。

今後は生産農家として、さらに作付面積を増やし、新庄産のおいしさを全国に伝えていきたいです。



井上順一さん(泉田)



5/17

国際ソロプチミスト新庄にあじさい感謝状

国際ソロプチミスト新庄より、子どもの遊具を寄付していただきました。市に対するさまざまな寄付や社会福祉活動に取り組んでこられた同団体は、今年で認証25周年。その祝う会の席上、市はあじさい感謝状を贈り、永年のご厚意に感謝の意を表しました。わらすこ広場に設置された遊具は、さっそく子どもたちの興味を集めていました。

5/17

第3回市議会報告会を開催(わくわく新庄)

「市民に開かれた議会」を目指す市議会の取り組みの一環として、議会報告会が行われました。今回は、3月定例会における議案審議状況などについて議員が報告しました。報告会は16日と17日の2日間、5つの会場で開催されました。



5/26

さすの川水辺のコンサート(川西町河川公園)

指首野川と隣接する河川公園周辺の清掃美化活動を行っている川西町河川公園を愛する会が、新庄吹奏楽団とともに例年開催しています。

天候に恵まれ、爽やかな風が吹く公園で、吹奏楽や合唱が披露され、訪れた人々を楽しませました。

5/18

第87回市民映画劇場「裸足のフラメンコ」上映

市出身の大宮浩一監督によるドキュメンタリー映画、「裸足のフラメンコ」が上映され、合わせて、監督による講演会が開催されました。大震災とドキュメンタリー映画の在り方についてなどの話に、会場を訪れた人たちは、熱心に聞き入っていました。



㊤春季消防演習
(5月3日／南本町
十字路～最上公園)

㊤子ども芸術学校
開校式(5月11日／
市民プラザ)



5/12 第19回ダイワハウス 全国少年少女野球教室

(市民球場)

公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)が主催して全国で同日開催している教室が、市民球場で開催されました。会場には、新庄・最上郡内のスポーツ少年団員ら148人の子どもたちが集まり、プロ野球OBの指導を受けました。熱の入った指導を受けた子どもたちは、元気にグラウンド内を走り回っていました。

5/17

消費者庁長官表彰報告会 (市役所)

永年、消費生活情報の発信や、市民生活の安定・向上のための活動に尽力してきた新庄市消費者の会が、平成25年度消費者支援功労者表彰ベスト消費者サポーター章(消費者庁長官表彰)を受章しました。この日、会長の小原芳子さんと前会長の八戸シケ子さんが市役所を訪れ、前日に村山総合支庁で伝達を受けたことを市長に報告しました。

machi まち



5/31

「人権の花」植栽式(日新小学校)

新庄人権啓発活動地域ネットワーク協議会では、子どもたちに思いやりの心を育んでもらいたいと、毎年学校を訪れ、子どもたちと一緒に植栽を行っています。今年は日新小学校で2年生117名と一緒に植栽を実施。説明を聞いた子どもたちは、三色のペゴニアの苗を、プランターに上手に植えていました。

5/29

長寿100歳のお祝い(新寿荘)

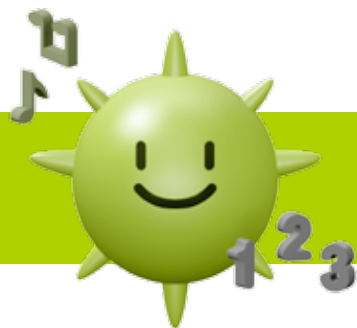
矢口サクエさん(大正2年5月27日生まれ)

満100歳を迎え、市から賀詞と記念品を贈りました。若い頃は衣類などの行商を営んでおり、自宅に侵入した泥棒を追いかけたことがあるそうです。家族によると長寿の秘訣は意思の強さではないかとのこと。平成9年に制定された長寿祝いを受けた人は矢口さんで58人になりました。

⑥「新庄市花と緑のまちづくり市民会議」による植栽活動(5月26日/最上中央公園)

⑦新庄法人会主催講演会「がんはもう怖くない」(5月28日/大会館)





プラス

子育て+教育チャンネル

「調和のとれた育成を目指して」

学校レポート
～日新中～



日新中学校では、全校生徒三百九十八名の知・徳・体・志の調和のとれた育成を目指し、三つを教育重点に掲げています。

〈学力向上プラン〉
生徒同士の〈学び合い〉を大切にして、学習意欲やコミュニケーション能力、論理的な思考力の育成を図る授業を行っています。意見の交換を行うグループ学習では生き生きとした、いい表情を見せてくれます。

〈合唱力・ボランティア力向上プラン〉
毎年十月に行われる合唱コンクールに向かう生徒のエネルギーはすばらしいものがあります。合唱を創り上げる過程を通し



〈体力向上プラン〉
早寝早起き朝ごはんをスローガンに、家庭と連携して〈生活リズムづくり〉運動を実施しています。朝食の摂食率が九十一%を超えるなど、確実に成果が上がっています。

加えて、昨年度校舎周辺に整備していただいた「ランニングロード」を活用して、校内マラソン大会を数年ぶりに復活しました。生徒全員の基礎体力向上・健康な体づくりに向けて日常的に取り組んでいます。

て生徒同士の心のハーモニーを高めます。このほかにも、地域貢献学習などの体験的な学習を通して、地域や周りの人を大切にする心や、奉仕する心を養っています。



あそびの広場と子育て相談

●わくわく新庄

●保健センター

●萩野地区公民館

※午前(10時～11時30分)

午後(1時30分～3時30分)

◎詳しくは、新庄市子育て支援センター
(わらすこ広場内)へ。TEL & FAX22-5115

にここに子育て



※このコーナーでは、NPOなどの市民活動団体に関する話題と、地域住民による地域づくり活動に関する話題をそれぞれ交互に紹介していきます。



市民活動フェスタ

ボランティアグループやNPOなどの市民活動は、私たちの生活に潤いを与え、さまざまな場面で重要な役割を果たすようになってきています。とはいえ、どんな団体が、どんな活動をしているのか分からない場合もあるでしょう。そんな市民活動団体を身近に感じてもらう、その必要性や重要性を理解してもらう機会として、毎年「市民活動フェスタ」が開催されています。団体の普段の活動を知ってもらうための体験コーナーやステージ発表をはじめ、来場者と一緒に楽しめるアトラクションが盛りだくさんです。

昨年度から「かむてん公園まつり」と同時開催となり、より多くの方々に活動をPRできるようになりました。今年も初夏のかむてん公園で、二つのイベントをどうぞお楽しみください。

年に1度の活動の祭典!! 第7回 市民活動フェスタ

■とき 6月23日(日)

午前9時～午後4時まで

■ところ

かむてん公園内 すぽーていあ

◎詳しくは、市民活動交流ひろば
ぶらっとまで。

TEL/FAX23-6211



今月の本

◎市立図書館 ☎22-2189

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：毎週月曜日



蔵書検索

6月のおすすめ

『フクロウのいる部屋』

高木 尋士／著

書斎を自由に飛び回るフクロウ「コトバ」と、40代独身作家。ある日、野生を知らない「コトバ」が、外に逃げ出してしまふ…。奇妙な同居生活を記録した心温まるノンフィクション。



今月のテーマ展示

『勇気!』



一歩踏み出す勇気、何かを伝える勇気…。今月は、そんな「勇気」が詰まった本、勇気が湧いてくる本を展示します。作家や有名人、小説や絵本からもきっと「勇気」をもらえるはずですよ。

● 児童図書 ●

こまだったときのねごとどろいとうひろし
ダース・ヴェイダーとプリンセス・レイア
…… ジェフリー・ブラウン
シバ犬のチャイ …… あおきひろえ
ニヤンともくまもんだ …… 新井 洋行
アイちゃんのいる教室 …… 高倉 正樹
おまじないは魔法の香水 …… あんびるやすこ
昔の道具大図鑑 明治・大正・昭和に活躍！ …… PHP 研究所

● 一般図書 ●

希望への祈り …… 近江 正人・詩／小野 孝一・写真(新庄市在住)
龍山・新庄龍山短歌会創設五周年記念合同歌集 …… 主宰 梁瀬 龍夫(新庄市在住)
天皇(みかど)の刺客 …… 澤田ふじ子
自分でできる前髪カット …… 稲垣 俊彦
「文化系」学生のレポート・卒論術 …… 渡辺 潤編著
男達の叙事詩 小説湾岸戦争 …… 伊吹 正彦
遠野物語 emix …… 京極 夏彦
夢幻花 …… 東野 圭吾
馬肉新書 基本知識と技術・保存版レシピ集 …… 日本馬肉協会
ピーラマジック・野菜たつぷり62レシピ …… 松田美智子
二十四節気を描く歳時記カット集 …… 岡田 潤
よだかの片想い …… 島本 理生
スカル・ブレイカ …… 森 博嗣
耐えて、咲く …… 大塚 範一
シャーロック・ホームズ編の家 …… アンソニー・ホロヴィッツ
伊勢神宮 悠久の歴史と祭り(別冊太陽) …… 平凡社
フアターで楽しむバッグと小物 …… 水野 佳子
海外旅行に役立つスマホ術 …… 日経BP社
幻坂 …… 有栖川 有栖
リボン …… 小川 糸
93番目のキミ …… 山田 悠介
医療機器と検査・治療のしくみ …… 八幡 勝也編著

お知らせ

県市合同林野火災防ぎょ訓練

■とき 6月16日(日)午前10時～11時45分 ■ところ 東山公園
■訓練内容 消防本部や消防団による放水訓練のほか、ヘリ3機による空中放水訓練など

■交通規制 当日、ヘリ離発着時にJ.A新庄市「かむろ新庄雪むろ倉庫」前市道の一部を規制します。また、かむろ公園の一部をヘリ待機場所として規制しますので、ご協力をお願いします。

◎環境課地域防災室 ☎内線435

募集します

県営住宅入居者募集

■募集住宅 県営三吉町アパート1号棟(1戸) ■家賃額 11,800円～17,500円
■募集期間 6月17日(月)～21日(金)午前9時30分～午後5時

高齢者肺炎球菌ワクチン 接種費用を助成します

■対象 接種する日において、市内に住所があり後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人
■助成額 3,000円(1人につき1回限り)
■助成期間 6月1日(出)より開始
■接種場所 委託医療機関
※かかりつけ医に相談してください。予約が必要な医療機関があります。
◎詳しくは、健康課健康推進室へ。
☎内線513

■申し込み 県指定の県営住宅抽選申込書に記入のうえ、提出ください。
※入居にあたり、同居親族要件などや各種優遇措置対象あり

◎県営住宅指定管理者 (株)西王不動産最上事務所 ☎23-3116

参加者募集

ハンギングバスケット講習会

新庄駅東口アーケードに展示するハンギングバスケットを制作します。 ■とき 6月23日(日)午後2時から ■ところ すばーていあ(かむろ公園まつり会場)
■受講料 1,800円(容器代別途) ■申し込み 6月17日(月)まで 先着40人

◎都市整備課都市計画室 ☎内線527

「ご協力をお願い きれいな川で住みよくなる」運動

■とき 7月7日(日)午前6時～8時(予定) ■ところ 市内8

なれた山でも油断大敵!

この時期、山での事故が県内でも多数報告されています。次の事に十分注意してください。

山菜採りには気をつけましょう

山菜採りによる道迷いや転倒、滑落などの事故を防止するため、次の事に注意しましょう。

- 道に迷ったらむやみに動き回らない。
- 体調に注意して山に入る
- 携帯電話などの通信手段を確保する。

山火事に気をつけましょう

この時期、空気が乾燥して野火が発生する危険があります。ルールを守り、火災の発生を防止しましょう。

- たき火、火入れはしない。
- 吸いがらの投げ捨てはしない。
- 火遊びは絶対しない。

◎詳しくは、環境課地域防災室へ。

☎内線435

河川 ■内容 河川清掃(ゴミ拾い、除草など)

◎都市整備課道路維持管理室

☎内線532

参加者募集

たまりば茶話会

■対象 中学・高校生の保護者
■とき 6月29日(土)午前10時30分～正午 ■ところ たまりば(大町調剤薬局向い) ■内容 相談員 小松章子助産師によるお話し会 ■申し込み 6月22日(土)まで
◎オープンスペースたまりば
☎080-3144-3009

お知らせ

神町駐屯地創立57周年記念行事

■とき 6月23日(日)午前8時～午後3時 ■ところ 陸上自衛隊神町駐屯地 ■内容 観閲式、観閲行進、訓練展示、戦車などの体験試乗のほか、お子様にも楽しんで頂けるアトラクションを予定し

参加者募集

新庄幼稚園びよびよクラブ

子育て支援のため、幼稚園を解放します。 ■対象 0～3歳児
■とき 6月18日(火)から、26年2月25日(火)まで、毎月一回(8月12月除く)午前9時45分～11時
※6月～8月はプール解放もあります。 ■ところ 新庄幼稚園

■参加費 無料

■持ち物 子どもの上履き

■申し込み 事前に電話で

◎新庄幼稚園 ☎23-1093

トライアル販売商品募集

おいしい山形プラザ(東京)

山形県アンテナショップ「おい

お子さんがいる世帯の 定住促進住宅家賃が変わります。

7月分家賃より、子育て世帯を支援する目的でお子さんのいる世帯の家賃が安くなります。

	同居する子の数		
	0人	1人	2人以上
1～4階	38,000円	34,200円	30,400円
5階	36,000円	32,400円	28,800円

※入居は随時受け付け中です。

◎詳しくは、都市整備課建築住宅室へ。☎内線522

LPガス・灯油・上下水道工事
ガス給湯器・ガラストップコンロ・台所・浴室・リフォーム

— ガスを通して住宅設備のお手伝いをする —

(株) シンプロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

基礎から身につけて
優雅に楽しく
踊ってみませんか?

林田ダンススクール

無料体験レッスン
実施中

■個人レッスン

●月曜日午後6時まで

●水・金曜日午後9時30分まで

●日曜日営業しています

■団体レッスン

●水曜日午後8時から

※火・木・土曜日は鶴岡スクール
鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812

催しなど

雪国ギャラリー作品展示

- とき 6月12日(水)～7月18日(木)
- ところ 雪の里情報館 雪国ギャラリー
- 内容 東山焼～二代三人展
- ※入館無料／休館日一毎週月曜日
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。☎22-7891

市民プラザ ふれあい市民こどもギャラリー

- 中部保育所年長児絵画展・華道展
- とき 6月21日(金)まで
- ところ 市民プラザ1階ロビー

パリス保育園こいのぼり展示

- とき 6月28日(金)まで
- ところ 市民プラザホールスペース
- ◎詳しくは、市民プラザへ。☎22-4200

講演会「縄文の女神のふるさと」

- とき 7月14日(日)午後2時から
- ところ 市民プラザ3階小ホール
- 内容 国宝「縄文の女神」について
- 講師 黒坂雅人氏(新庄市出身)
- 受講料 300円(資料代)
- ※事前申し込みは不要です。
- ◎詳しくは、最上地域史研究会事務局・小野へ。☎22-2898

第30回かもしか わくわくうんどうかい開催

- 交通安全ルールを含んだ内容の運動会で、保護者の方と子どもと一緒に楽しみながら参加できる内容です。
- とき 6月23日(日)
午前9時30分～11時30分
- ところ 市体育館
- ◎詳しくは、環境課地域防災室へ。☎内線438

平成25年度あじさいいけばな展

- とき 7月13日(土)～7月14日(日)
午前10時～午後5時
- ところ 市民プラザギャラリー
- ◎詳しくは、新庄華道連盟・庄司へ。☎23-4125

ふるさと歴史センターからのお知らせ

- 収蔵資料の燻蒸作業のため休館します。
- とき 6月17日(月)～18日(火)
- ◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。☎22-2188

いづれも、エプロン・三角巾・お手ふきを持参ください。

郷土料理教室

■対象 一般成人 ■とき 6月17日(月)午前9時30分～正午

■ところ 市民プラザ

■内容 郷土の笹巻き作り

各種料理教室

◎商工観光課クールジャパン新庄推進室 ☎内線249

参加者募集

夏のイタリアン料理教室

■とき 6月20日(木)午前の部 午前11時から／午後の部 午後6時から

■ところ 市民プラザ調理室

■講師 笹美知子さん

■材料費 2,500円

■申し込み 6月18日(火)までに

◎食改事務局(健康課) ☎内線516

子ども料理教室

■対象 年長～小学生

■とき 6月29日(土)午前9時30分～正午

■場所 保健センター

■内容 ハンバーグ作り

■材料費 300円

◎事務局・笹 ☎22-2086

男性料理教室

■対象 一般成人男性

■とき 6月28日(金)午前9時30分～正午

■ところ 保健センター

■内容 笹巻き作り

■材料費 500円

◎事務局・笹 ☎22-2086

無料相談・治療のご案内

はりきゅうマッサージ

■とき 6月22日(土)午前9時～午後3時

■ところ 老人福祉センター

◎新庄最上鍼灸マッサージ師会・高橋 ☎22-0460

募集します

市民プール監視員

■対象 20歳～35歳の泳げる人

■募集定員 2名(男性)

■雇用期間 7月3日(水)～8月19日(月)

■申し込み 6月21日(金)まで履歴書を添えて市民球場へ

◎市施設振興公社 ☎23-7666

無料法律相談のご案内

弁護士による住まいの法律相談

■とき 6月20日(木)午後1時30分

◎最上広域市町村圏事務組合教育センター ☎22-1033

分り4時

◎最上広域市町村圏事務組合教育センター ☎22-1033

初夏のプラネタリウム一般公開

■とき 6月26日(水)～28日(金)午後6時30分～7時15分 ※28日のみ7時15分からの回もあり

■ところ 教育センター

■内容 ①今日の星空 ②初夏の星座 ③宇宙望遠鏡

■申し込み 6月21日(金)8時30分より電話で ※各回とも先着順に43人まで

◎最上広域市町村圏事務組合教育センター ☎22-1033

◎事務局・笹 ☎22-2086

無料相談・治療のご案内

はりきゅうマッサージ

■とき 6月22日(土)午前9時～午後3時

■ところ 老人福祉センター

◎新庄最上鍼灸マッサージ師会・高橋 ☎22-0460

◎事務局・笹 ☎22-2086

無料相談・治療のご案内

はりきゅうマッサージ

■とき 6月22日(土)午前9時～午後3時

■ところ 老人福祉センター

◎新庄最上鍼灸マッサージ師会・高橋 ☎22-0460

◎事務局・笹 ☎22-2086

無料相談・治療のご案内

はりきゅうマッサージ

■とき 6月22日(土)午前9時～午後3時

■ところ 老人福祉センター

◎新庄最上鍼灸マッサージ師会・高橋 ☎22-0460

◎事務局・笹 ☎22-2086

無料相談・治療のご案内

はりきゅうマッサージ

■とき 6月22日(土)午前9時～午後3時

■ところ 老人福祉センター

◎新庄最上鍼灸マッサージ師会・高橋 ☎22-0460

お口のトラブルでお悩みの方へ!!

★歯ぐきの腫れ ★しみる ★口臭 ★虫歯の予防

【健康な歯と歯茎のために】

リスブランPWS 歯みがきN

★口の中の常在菌のバランスを整える歯磨き粉
(歯みがき直後に飲食しても味や香りをかえません。)

サンプルもご用意しています。是非一度お試しください! <医薬部外品>

(有)フレンズ薬局 新庄市鉄砲町6-3 ☎(23)2722
フレンズ調剤薬局下田店 新庄市金沢2397 ☎(28)8370

(破産・過払い金) 債務整理初回相談は無料です!!

新庄ひまわり基金法律事務所

山形県弁護士会所属
弁護士 石垣徹郎 ☎0233-28-7062

〒996-0024山形県新庄市多門町2-7 ネバーランドビル2階

債務整理(破産・過払い金請求等)・離婚(慰謝料請求等)・相続
交通事故・その他各種法律相談 法テラス無料相談取扱あり



さ き ち じ い
佐吉爺に聞く

昔からの訓え

新庄の言い伝え

新庄には、今でも多くの言い伝えが残っています。
「言い伝え」は、日常の生活の中で綿々と伝えられてきた、
先人の生活の知恵。今も残るさまざまな「言い伝え」を、
季節の行事とともに佐吉爺が紹介します。

文・伊藤佐吉さん(仁田山)

文字を
見やすく
しました

本文にモリサウユニバーサル
フォントを使用しています。

其の九 「田植えとどぶろく」の巻

六月は暦では水無月とあるが、上旬は冷たい雨が降る。でも、雨が降ると山菜が一晩で目を出し、そして伸びる。ワラビなどは一夜で大きくなって三本頭になってしまふ。梅や桜の花見が終わり、夏山紅葉を眺めつつ、足は山菜取りに向く。初夏真っ盛りの季節だ。

「里のスモモが満開になると奥山のゼンマイは盛り」「ガザキが満開の時は笹タケノコ、アイコが盛り、田植えも盛り、カッコ鳥の鳴く声も聞こえる」と昔から言ったものだ。

田植えの前に苗をつくる。昭和三十年頃までは、水苗代に毎年四月二十日あたりに種まきであった。苗代に手で投げてまくので、風がない、静かな早朝にする。「今年は上作になるかな」と笑顔で仕事だ。田に植えられるようになるのは、まいてから四十五日後、ちょうど今ごろだ。丈夫になって良いと言って、入梅にかけて植える人たちもいた。田

植えは、昔は手作業だが、今は機械植えとなった。乗用で手足を濡らすことなく、たばこを吸いながらの田植えとなった。

田植えを始める仕度は、まず酒(どぶろく)造りからであった。米が大切だったので、酒にするのは二番米であった。清酒など手が出ないので、家で五升とか一斗は造ったものだ。昔から「白酒」と言って造ったものが、明治中期に国の法律ができ、税務署の調査が厳しくなった。時々検査に来て、発見されると罰金だ。

大昔は酒を造る「かめ」や「コガ桶」の中に、杉の新葉などを立てたという話を聞いた。現在、造り酒屋では新酒ができるのと杉の葉玉(くすだま)を玄関先に下げる。お祝いの酒樽鏡開きのときに使う樽は杉製である。酒と杉は昔から関係があったようだ。また、どぶろくは、神代の時代、若い巫女がもち米を何回となく噛み合わせたものを、かめに入れ、発酵させて作ったのがはじまりと聞いた。それだけ昔から造られていたということだ。

日本民族は山や川場で生活する山岳民族だったのが、山を下りて稲作を始めたという。だから山の神様を



▲古峯神社の前で宴会(平成4年5月／佐吉爺撮影)

大切に祀ってきた。山の神は春になると坂を下って田畑を守る、五穀豊穡の神様となる。そこで、田植えが終わると「さなぶり」といって、神様に酒、酒の肴、盃、皿を供えた。すべて「さ」で始まるもので、これが「さなぶり」という言葉のもとになったという人もいた。縄文、弥生時代からの農耕儀礼でもあった。仁田山でも、六月十三日、古峯神社のお祭りだ。百年杉並木の、二百メートル余り続く参道をきれいにし、神社の前で、酒を飲んだ。

へ古峯の杉の木立に我立って
先人想ひ歴史を語る